

事務事業名		保健衛生施設災害復旧費		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業 <input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業	
政策体系	政策名	02 自然豊かな環境の保全と創造		事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入	
	施策名	05 地域環境の保全と共生			
	基本事業名	02 良好な生活環境の保全			
根拠法令				予算科目 会計 款 項 目 事業 01 11 04 03 00	
所属	部課名	生活福祉部市民生活環境課			
	係名	環境衛生係	電話 0192-27-3111 内線 126		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 東日本大震災で被災したおおふなと斎苑について、国の保健衛生施設災害復旧費補助金を活用して災害復旧事業を実施した。 被害は、キャノピー崩落、庭園下地コンクリート陥没、電灯・建具崩落、擁壁乖離、法面崩落など。 事業費は全て災害復旧業務委託に支出。				全体計画(※期間限定複数年度のみ) 総投入量(千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) おおふなと斎苑の災害復旧の実施。 保健衛生施設災害復旧費補助金の申請。 今年度計画(今年度に計画している主な活動) なし	② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 おおふなと斎苑 おおふなと斎苑利用者	名称 単位 ア 災害復旧箇所 箇所 イ ウ	
		③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 火葬場施設を良好な状態に復旧する	
		④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 良好な生活環境を確保する	
		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 名称 単位 カ 普通炉使用申請数 件 キ 動物炉使用申請数 件 ク	
		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 名称 単位 サ 災害復旧箇所/災害復旧必要箇所 % シ ス	

(2) 総事業費・指標等の推移								
		年度	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
投入量	事業費	国庫支出金	千円	1,368				
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円	3,379				
	事業費計(A)		千円	4,747	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1				
		延べ業務時間	時間	160				
		人件費計(B)	千円	640	0	0	0	0
		トータルコスト(A)+(B)		千円	5,387	0	0	0
⑤ 活動指標		ア	箇所	29				
		イ						
		ウ						
⑥ 対象指標		カ	件	835				
		キ	件	136				
		ク						
⑦ 成果指標		サ	%	100				
		シ						
		ス						

事務事業ID	1484	事務事業名	保健衛生施設災害復旧費
--------	------	-------	-------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、市の火葬場(おおふなと斎苑)の建物が一部損壊するなどの被害を受けた。火葬場の施設機能の復旧のため、平成23年度において、国の保健衛生施設災害復旧費補助金を活用して災害復旧事業を実施した。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	国では、東日本大震災の被害が甚大であることから、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」及び予算措置等により、国庫補助率の嵩上げ(通常1/2→2/3)を行った。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	災害発生後も火葬業務が行われており、施設の指定管理者から、利用者の安全確保のため、早急な施設の復旧が求められていた。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 火葬場施設を適切に管理することは、周辺地域の環境保全につながり、良好な生活環境の確保に結びつく。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ おおふなと斎苑は市の施設であり、適切に管理する責任がある。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 災害復旧を必要とするのはおおふなと斎苑であり、その施設を利用する人も対象となることは妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 災害復旧を必要とする箇所は全て修繕しており、成果の向上余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 市内には、市営火葬場(2施設)以外に火葬業務を行っている民間施設はなく、また火葬のほとんどがおおふなと斎苑で行われていることから、施設の災害復旧を廃止・休止することはできない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ 類似事業はないことから、統廃合はできない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 被災前の状況に復旧させる事業であり、削減余地はない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 担当者は1人であり、これ以上の削減は困難である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 市民誰もがいつの日か死を迎え、火葬場を使用することから、火葬場施設の復旧に市費を投入することは適切と考えられる。

事務事業ID	1484	事務事業名	保健衛生施設災害復旧費
--------	------	-------	-------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																										
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	災害復旧事業は、工事の騒音等で利用者に不快感をさせないよう施設の休日(友引)のみ工事を行ったため、完了まで期間が長くかかった。																										
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																											
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																											
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																											
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																										
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 東日本大震災によって被災したおおふな斎苑の災害復旧は平成23年度で終了しており、平成24年度に新たな災害が発生し施設が被災した場合は、改めて対応することとなる。		左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td>×</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下	維持		×		低下			×
		コスト																										
		削減	維持	増加																								
成果	向上																											
	維持			×																								
低下	維持		×																									
	低下			×																								
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																												

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	市民生活環境課長
-------	----------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																											
① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている ② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																											
(2) 2次評価者としての評価結果	(3) 評価結果の根拠と理由																										
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	災害復旧事業は、今後の施設の適切な維持管理のために不可欠なものであり、また、通常の火葬業務に支障がないように配慮しながら工事を進めるなど、適切な事務執行がなされている。																										
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)	(5) 改革・改善による期待成果																										
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 平成23年度でおおふなと斎苑の施設復旧が完了した。	左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td>×</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下	維持		×		低下			×
				コスト																							
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持			×																							
低下	維持		×																								
	低下			×																							

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
